



ねえ ボトル入れてよ

おー
どんどん入れろ！



ヤクザとしての
人生を歩き始めて
●年——
数年前までは……



現在は……

寄ってかない？

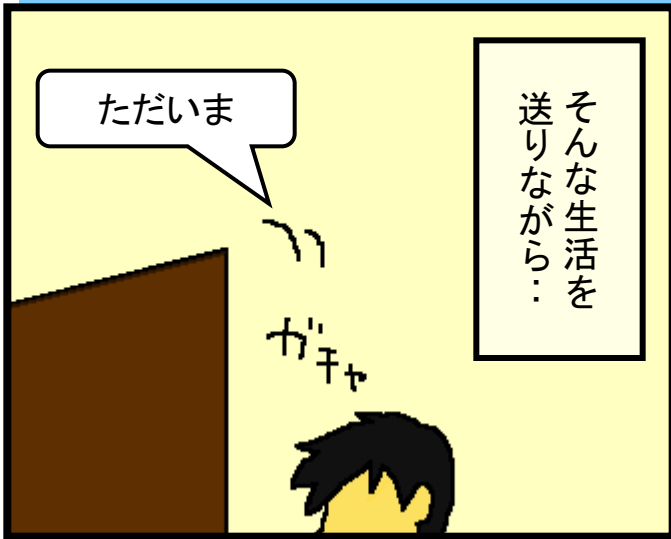
遊ぶ金もなく、外で
見栄を張ることも
できない……
それが今の俺だ



外ではホステスや
暴走族のガキどもに
チヤホヤされ
大きな顔ができた……

どーも お疲れ様ツス

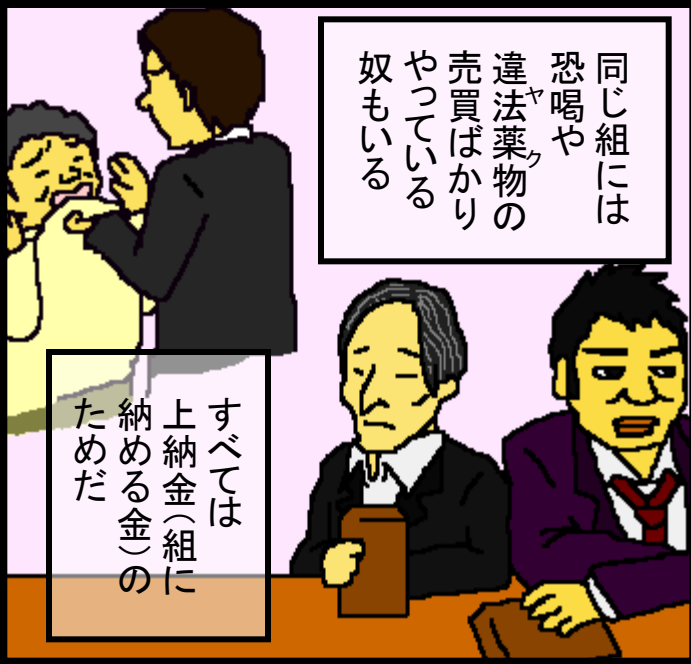
おー
お前も飲んでいけー

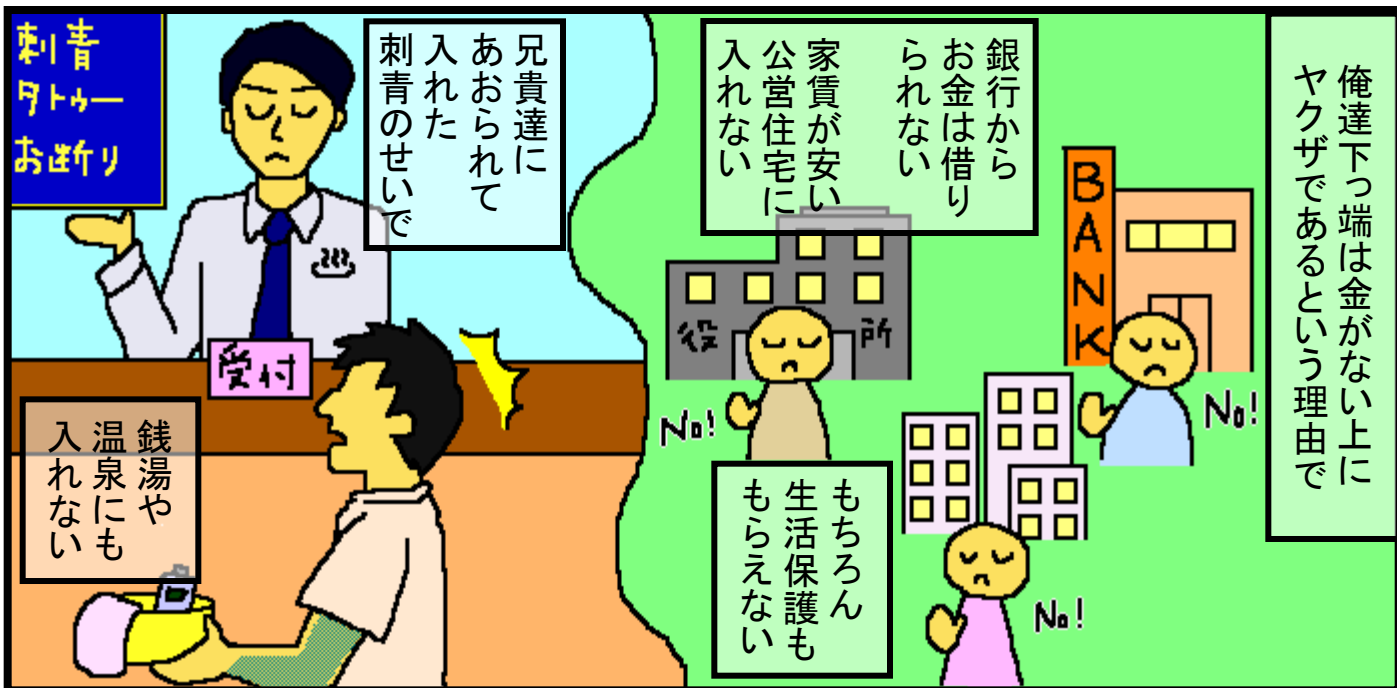
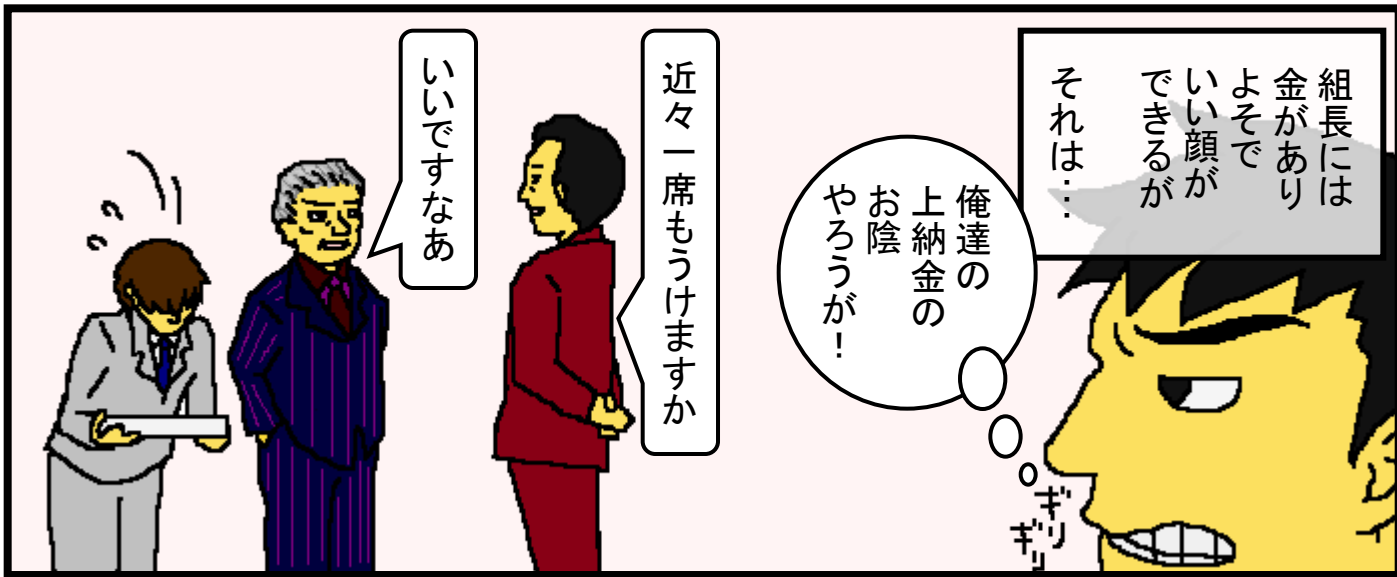


ただいま

そんな生活を
送りながら……

ガキ



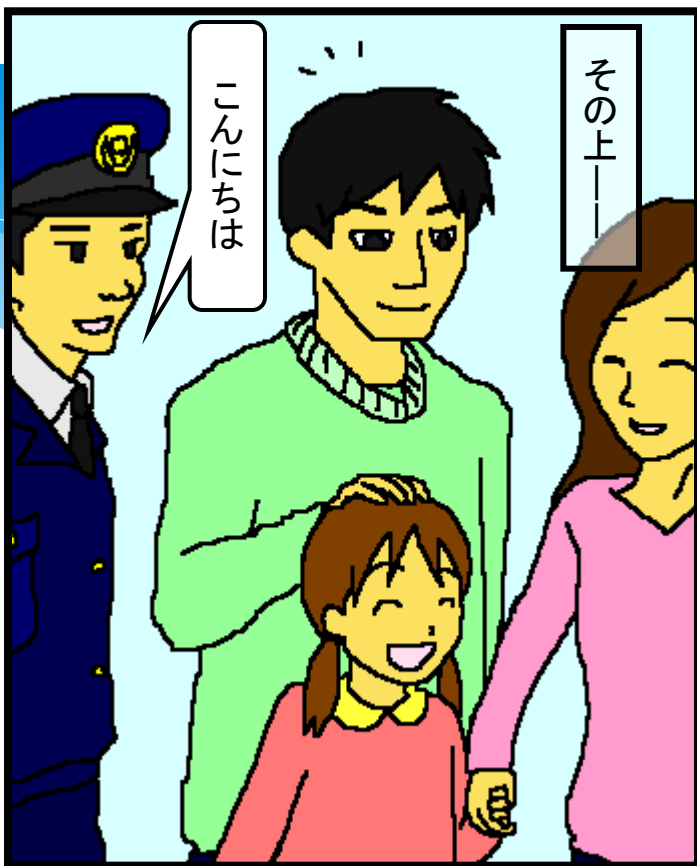




今から
どちらへ？

そちらは
奥さんと
娘さん？

家族といるときに
職務質問を
受けた俺は
ついカッとなり



こんにちは

その上――



妻には
心配をかけ
子どもも
泣かせてしまった

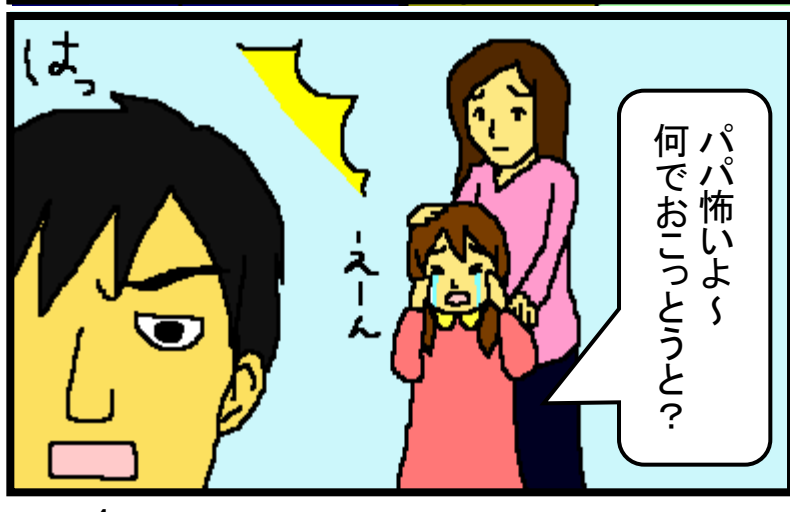
もう
ヤクザなんて
やめたい……



なんか 貴様

俺がなんか
したんかちや
くらすぞコラ

思わず怒鳴ってしまった



パパ怖いよ
何でおこってるの？

えーん

オヤジ
だけど組長に
やめるなんて
言えば

組を抜ける？
それならまとまった
金もってごんか！
地元におれんごとする
けんな！

知らん土地で
一からやって
いけるとや！？

正直なところ
自信は持てない
組を抜けるための
資金もあてもない

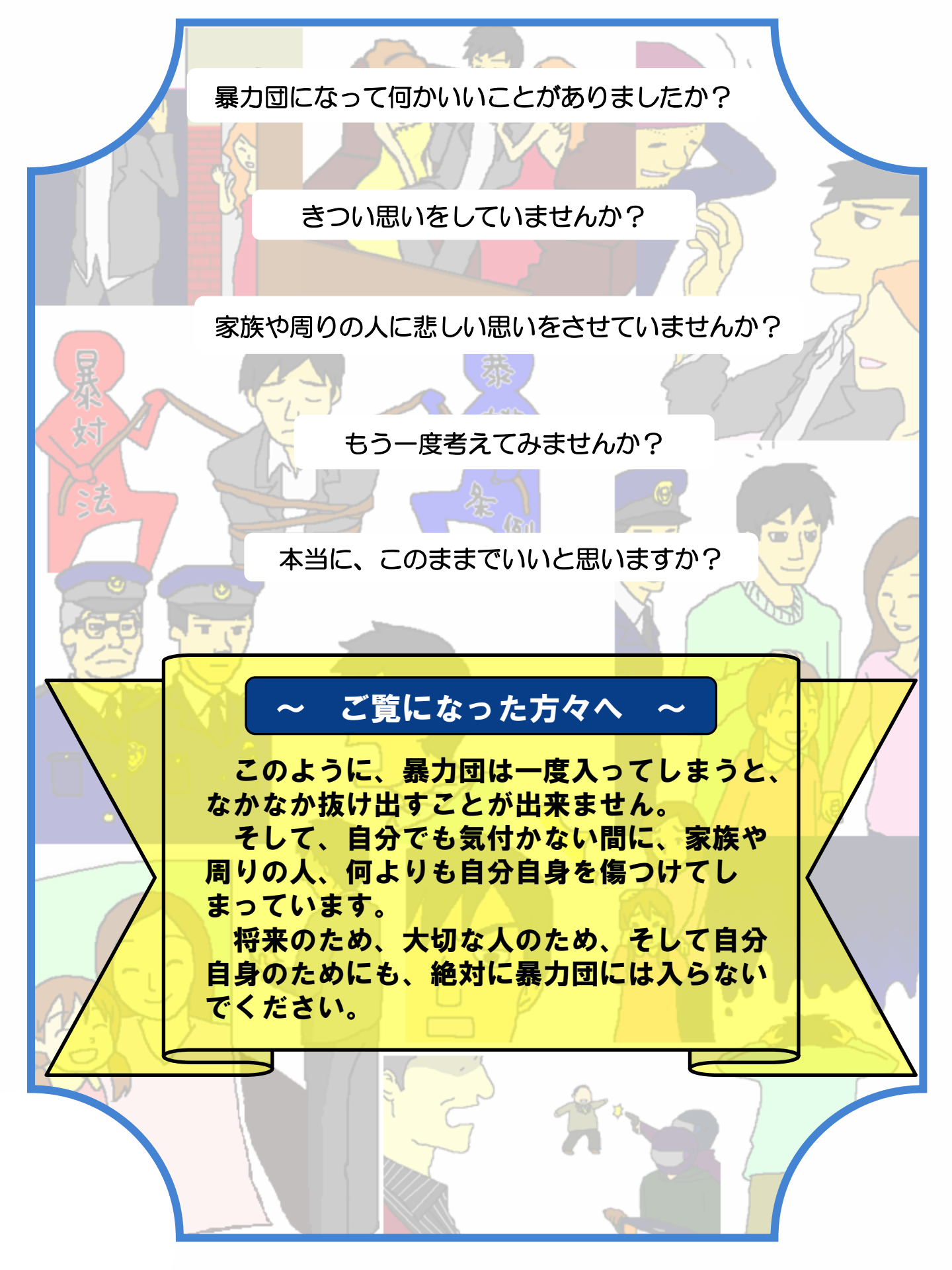
今までどおり
組織におびえ
こき使われる
しか
道はないのか

犯罪行為に
手を染め
逮捕される
おそれだつて
ある

妻と子どもに
不安を
抱かせたままで
いいのだろうか

ヤクザとして生きること

こないだの
発砲事件も
上の命令で
■組の奴が
行かされたつて
話だ…



暴力団になって何かいいことがありましたか？

きつい思いをしていませんか？

家族や周りの人に悲しい思いをさせていませんか？

もう一度考えてみませんか？

本当に、このままでいいと思いますか？

～ ご覧になった方々へ ～

このように、暴力団は一度入ってしまうと、なかなか抜け出すことが出来ません。

そして、自分でも気付かない間に、家族や周りの人、何よりも自分自身を傷つけてしまっています。

将来のため、大切な人のため、そして自分自身のためにも、絶対に暴力団には入らないでください。



暴力団から離脱したい人・ 離脱を願っている家族の方々へ



暴力団と縁を切りたいんです…



まずは相談してください。
あなたの話を聞き、可能な範囲で
あなたの希望に応じた支援を行います。

足を洗っても、元暴力団として
見られるのが嫌だ！



過去は変えられません。前を向きましょう。
あなたが、「前とは違う」、「まじめに働いて
いる」ということを行動で示せば、まわりの見
る目も変わっていくでしょう。

免許や資格を持っていないのですが…



仕事によっては必要な場合もありますが、
あなたの特技や職歴をいかせる仕事が見
つかる場合もあります。
過去に、免許・資格・職歴のない元組員が、
会社に就職できたという例もあります。

どこに相談すればいいのですか？

離脱しようとしている人
離脱で悩んでいる人
離脱を妨害されている人
離脱を願っている家族の方

最寄の警察署
または



どんな支援をしてくれるのですか？



あなたが組抜けするときに、妨害や見せしめのリンチにあわないよう、また、あなたの家族が危険な目にあわないようにアドバイスをします。組抜け後に仕事に就くための支援も行っています。

自分や家族に対する報復が怖いのですが…



あなたや、あなたの家族を守るための方法を、
一緒に考えます。
たとえば、警察から組長などに対して、
あなたの組抜けを妨害しないように命令を出す
ことも可能です。

組抜け後に知り合いの会社で働かせてもらえること
になりましたが、そこに行くまでのお金がありません。
頼れる人もいません。



条件が整えば、交通費等の支援が可能な場合も
あります。まずは相談してください。

暴力追放ダイヤル（福岡県警察本部）092-622-0704

（公財）福岡県暴力追放運動推進センター

勇気をもって相談を！！ 092-651-8938

離脱し、更生した人の手記

～全国暴力追放運動推進センター発行の「離脱(りだつ)」から抜粋～

『子供のために』

母と妻から「ヤクザを辞めて。」「子供が可愛くないの。」「若いんだからやり直そう…。」などと言われ続け、私自身の考えもいつしか、子供のために組を抜けなければ、と変わっていたのです。

組を抜ける難しさは誰よりも良く分かっていました。

いざ離脱すると決めてからは、組の報復を心配して、眠れない夜が続きました。でも、暴追センターの方の親身な奔走で、円満に組を抜けることが出来たのです。ウソのような思いで、いっぱいです。

いまは、仕事も曲がりなりにも続けていて、親子水入らずで楽しい日々を送っています。過去は過去として振り返らずに、誠実に生きることを考え、自分なりに一生懸命頑張っているところです。

元組員 29歳

『母の涙』

私が上納金を納めることができないで、途方に暮れていると、兄貴分から「シノギが出来んで一人前の極道か。人を殺してでも組に上納金を納めるのが、この世界や。」と罵声を浴びさせられた。そして「シャブ(覚せい剤)のバイ(密売)を手伝え。そうすれば上納金は考えてやる。だがな、密売がバレたら、お前が全責任を負うのが条件やで。」と言われたのです。

ところが、密売をしても売り上げ代金は、組に全て吸い上げられたのです。当然の如く、やがて警察のガサ入れ(搜索)を受け、私は逮捕されてしまったのです。私は組のため、自分一人でケジメをつけなければと、サツ(警察)に一切喋らず、刑務所に行こうと決心していました。

ところが、組の関係者が母の元へ押しかけ、「お前の息子がパクられた。これは組長へのヘタウチや。親として誠意を示せ。」と金を要求していることを、面会にきた母親が涙ながらに言う姿を見て、血が逆流し、自分のあさはかさを悟り、目が覚めた気がしました。

出所後、警察のお陰で組から抜け、何とかトラック運転手として就職することが出来ました。

私の毎日は平凡な生活ですが、仕事で気持ちよい汗がかけ、いまは充実した日を送っています。これからが私の本当の人生と思い、昔のことは忘れて一生懸命頑張る決意です。

元組員 23歳

『ヤクザを辞めて本当に良かった』

金も自由もなく、得をするのは組の上のものばかりで、こんな割の合わないヤクザ社会に嫌気がさしてしまいましたところ、私の女が妊娠しました。そこで、何度も頭(かしら)に「ヤクザを辞めたい。」と言ったのですが、聞き入れてもらえず、「どこに逃げても捜し出したる。」と脅されました。そして反対にヤキを入れられ、組に連れ戻されてしまいました。

しかし、どうしてもヤクザを辞めたいという気持ちは変わらず、決意を固めて、思い切って暴追センターに相談したのです。

ヤクザを辞めたいまの心境は、とにかく無事に組抜けできてホッとしています。私は、建設現場でタイルを張る職人として働いています。慣れない仕事なので辛い面もありますが、安定した収入があるし、子供も生まれ、幸せな毎日を送っています。ヤクザを辞めて本当によかったと思っています。

ヤクザを辞めたいと思っている者は、私だけじゃないはず。たくさんいると思います。警察はそのような人をどんどん助け、無事に組抜けできるようにしてやって欲しいと思います。

元組員 26歳